

災害から身を守る

各種災害からの防災行動

災害を知る

災害に備える

災害から身を守る

避難所リスト

わが家の防災メモ

災害を知る

災害に備える

災害から身を守る

避難所リスト

わが家の防災メモ

気象情報（大雨・洪水・竜巻注意報など）

災害が起きる前に避難完了できるよう、早めの行動を心がけましょう！

水害

高齢者等避難

- 避難に時間を要する人（高齢の方、障がいのある方、乳幼児等）とその支援者は危険な場所から避難しましょう。
- その他の人は、避難の準備を整えましょう。

避難指示

- 危険な場所から全員避難しましょう。
- 外が危険な場合は、自宅内のより安全な場所へ避難しましょう。

緊急安全確保

- 災害がすでに発生している可能性が極めて高い状況となっています。
- 命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保してください。



逃げ遅れたら

少しでも高い場所へ！

避難が遅れ危険が迫った場合は、生命を守ることを第一に考え、自宅の2階や近所の建物の上階などに急いで避難しましょう。



無理をしないで救援を待ちましょう！

万一、逃げ遅れたときは無理をして避難せずに、救助を待ちましょう。



緊急地震速報

すぐに身を守る行動をとりましょう！



地震

頭を保護し、身の安全を確保！シェイクアウト！

身を低く、頭も守り、動かない。



慌てて外へ飛び出さない！

揺れている中の避難は窓ガラス・看板等の落下の危険性があります。



揺れがおさまったら

正しい情報を聞く！

ラジオや市役所、消防、警察、自主防災組織からの情報を確認し、みんなで情報を共有しましょう。



隣近所の安否確認！

一人暮らしの高齢者世帯・要配慮者のいる世帯などは、積極的に声をかけるようにつとめましょう。



協力しながら消火活動！

消防が到着するまで、隣近所と協力をしながらバケツリレーなどで延焼防止につとめましょう。



Jアラートによる情報伝達

ミサイル発射！
ミサイル発射！
〇〇〇からミサイルが発射された模様です！



国民保護

弾道ミサイル発射の場合



弾道ミサイル

メッセージが流れたら、

屋外にいる場合

近くの建物（できれば頑丈な建物）の中や地下に避難しましょう。



落下時の行動

落ち着いて直ちに行動して下さい！

建物がない場合

物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守りましょう。



室内にいる場合

窓から離れ、家具の倒れないうちに部屋に移動しましょう。



武力攻撃などの場合

● 特殊部隊による攻撃

一旦は屋内退避し、行政機関の指示を待ちましょう。

● 着上陸侵攻

避難が広範囲に指示される可能性があります。行政機関の指示を待ちましょう。

● 化学剤・生物剤が使用された攻撃

【屋外】口や鼻をハンカチで抑えましょう。帰宅したら屋内に入る前に着替え、手や顔をよく洗いましょう。脱いだ衣服はビニール袋に密閉しましょう。

【屋内】窓を閉め、外気を遮断しましょう。